



1月号 令和5年12月22日
茅ヶ崎市立鶴が台小学校
校長 渡邊 美和

学校教育目標： 心豊かに 未来を生き抜く力を育む ～「小さな学校 大きな家族」～

例年になく温かい秋が過ぎ、寒暖差の激しい日々が続いていますが、やはり年末です。一日一日寒さが厳しくなり、今年も残りわずかとなりました。令和5年を振り返ってみると、感染症への対応が日常的に必要な中、保護者や地域の皆様のご理解やご協力のもと、教育活動を継続できたことに感謝しております。活動制限が少しずつ緩和され解除となり、子どもたちも様々な経験を取り戻しながら成長することができました。

明日より、子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。一年の締めくくりを意識して過ごし、また年始には新たな気持ちで目標をもってスタートできるとよいと思います。今年の冬休みは土日が入るため、17日間という例年より長い冬休みになります。クリスマスやお正月の行事だけでなく、各家庭でさまざまな予定を立てられていることでしょうか。師走の慌ただしい中ですが、子どもたちとたくさん触れ合って、よい時間をお過ごしいただけたらと思います。そして、ぜひ家族の一員として頼りにしながら何かお仕事を任せてみてください。鶴が台小の子どもたちは、とてもよく働きます。そして、頑張ったことをたくさんほめてあげてください。きっと自信となり、向上心が生まれ、今後の活動につながると思います。

有意義な冬休みとなりますように。

来年も、どうぞよろしく願いいたします。



5. 6年生 インターネット被害未然防止講座

12月15日（金）に、5、6年生を対象に「インターネット被害未然防止」という出前講座を開きました。各クラス1時間ずつ、児童一人ひとりがタブレットを操作しながら学びました。普段は被害に遭わないように気をつけている「ゲームでの課金」や「SNS投稿」「疑わしいアプリのダウンロード」など、疑似体験ということで取って代わり経験し、「インターネットを間違えた使い方をするとは大変なことになる！」ということを実感できた時間となりました。講師の方の言葉の中で「タブレットやスマートフォンは道具のひとつです。鉛筆を振り回してはいけないことと同じように、使い方やルールがあります。正しい使い方を覚えて、便利に使いましょう。」とありました。今後、自分用のインターネット機器を持つ児童も増えてくると思います。その時には、トラブルに遭わないように、そしてトラブルを起こさないように、気をつけながら賢く使用してほしいと願います。保護者の皆様におかれましては、お子さんのゲーム機、スマートフォンやタブレットの使用状況を把握するようお願いいたします。

良いお年を
お迎え下さい

それでは、大きな事故やけがのないように、楽しい冬休みをお過ごしください。特に年末は慌ただしく交通量も増えますので、交通事故には十分に注意していただきたいです。

新しい年に、子どもたちの元気な声が学校に戻ってくることを願っています。